

時限消去&暗号化 HDD ケース

JIGEN マニュアル

WINDOWS 版

対応 OS : Windows XP、Vista、7、8

型番 CT-25-ERP



各部名称

■正面

パワー/アクセス LED

通電時	点灯
HDD/SSDアクセス時	点滅



■側面



USB3.0コネクタ



底面カバーロック

「組み立て」

▶▶ 工具不要! 簡単HDD組み込み!



ロックを解除して
カバーをスライド
させます。



ディスクを
取り付けます。



カバーを閉めて
ロックすれば
完成です!



注意 すでに使用中の HDD を暗号化することはできません

本機にて使用する HDD の内容は消去されます

誤って本機を使用してデータが消失しても弊社は保証いたしません

株式会社センチュリー

<http://www.centech.jp/>

2015.10

「インストール」

ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると下記のファイルが展開されます

JigenApp.exe

JigenRestart.exe

JIGENctrl.dll

PC 内の任意の同一フォルダに上記ファイル全てコピーします

インストール完了です

「JIGEN 使用時 ユーザー権限の制限について」

WINDOWS XP

WINDOWS XP で JIGEN を使用する場合「Administrator」権限下でないと動作しません

JigenApp.exe を実行したときに下記エラーメッセージが表示される場合「Administrator」権限に変更し使用してください

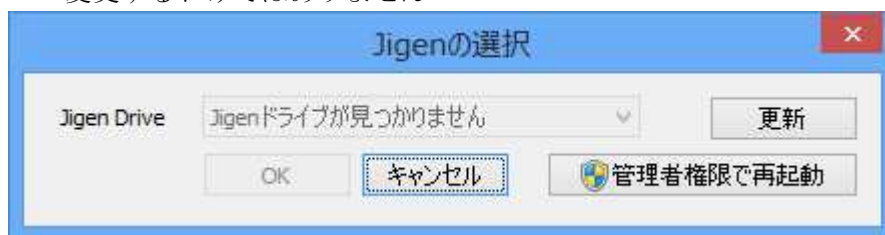
ユーザー権限の変更方法は WINDOWS マニュアルをご参照ください



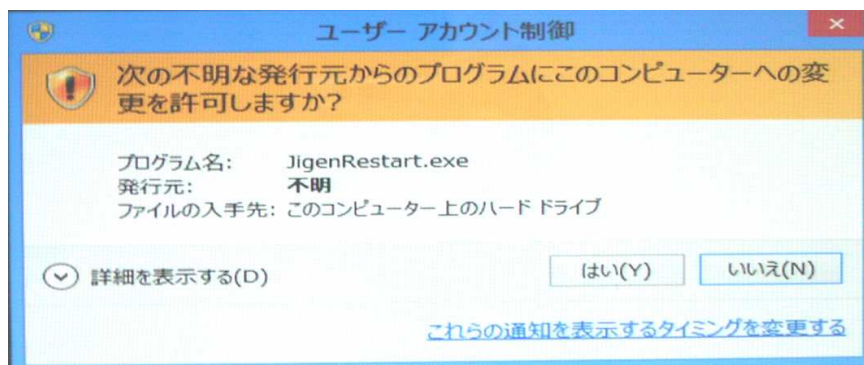
WINDOWS 7.8

WINDOWS 7.8 で JIGEN を使用する場合はユーザー権限に制限はありません
領域未設定時に JigenApp.exe を実行した時のみ下記画面が表示されますので「管理者権限で再起動」をクリックします

※ JIGEN を管理者権限でできるようにするために現在のユーザー権限を変更するわけではありません



「ユーザー アカウント制御」ウィンドウが表示されますので「はい (Y)」をクリックします



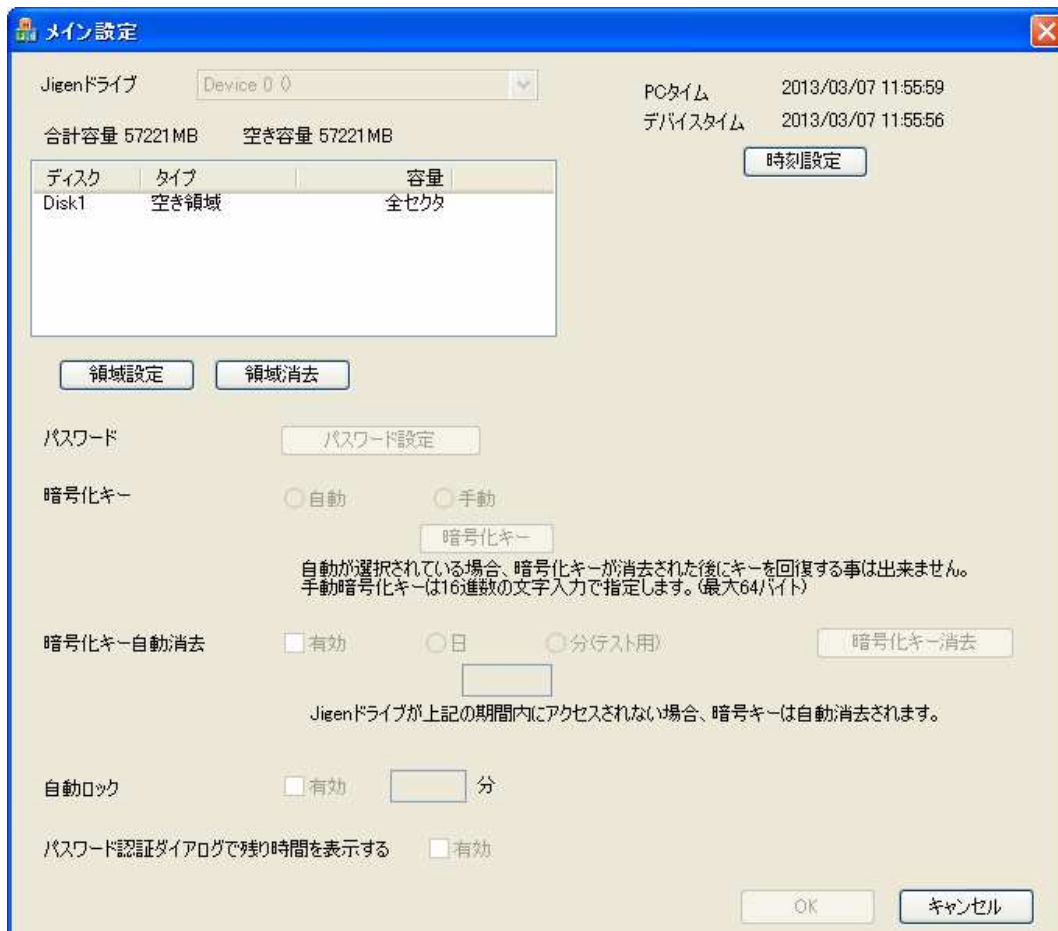
メイン設定画面に進みます

「領域設定方法」

JIGEN を添付 USB ケーブルにて PC に接続します

上記 3 ファイルが同じフォルダにあるのを確認して JigenApp.exe を実行します

下記ウィンドウが表示されます



The screenshot shows the 'メイン設定' (Main Settings) window of JigenApp. It features a blue title bar and a light beige background. At the top, it displays 'Jigenドライブ' (Jigen Drive) as 'Device 0' with a dropdown arrow. Below this, it shows storage statistics: '合計容量 57221MB' (Total Capacity) and '空き容量 57221MB' (Free Space). To the right, it shows 'PCタイム' (PC Time) and 'デバイスタイム' (Device Time) as '2013/03/07 11:55:59' and '2013/03/07 11:55:56' respectively, with a '時刻設定' (Set Time) button. A table lists the disk information:

ディスク	タイプ	容量
Disk1	空き領域	全セクタ

Below the table are buttons for '領域設定' (Set Area) and '領域消去' (Erase Area). The 'パスワード' (Password) section has a 'パスワード設定' (Set Password) button. The '暗号化キー' (Encryption Key) section has radio buttons for '自動' (Automatic) and '手動' (Manual), with a '暗号化キー' (Encryption Key) button below. A note states: '自動が選択されている場合、暗号化キーが消去された後にキーを回復する事は出来ません。手動暗号化キーは16進数の文字入力で指定します。(最大64バイト)' (When automatic is selected, you cannot recover the key after it is erased. Manual encryption keys are specified with hexadecimal characters (maximum 64 bytes)). The '暗号化キー自動消去' (Automatic Encryption Key Erasure) section has checkboxes for '有効' (Effective) and '無効' (Invalid), with a '暗号化キー消去' (Erase Encryption Key) button. A note states: 'Jigenドライブが上記の期間内にアクセスされない場合、暗号キーは自動消去されます。' (If the Jigen drive is not accessed within the specified period, the encryption key will be automatically erased). The '自動ロック' (Automatic Lock) section has checkboxes for '有効' (Effective) and '無効' (Invalid), with a time input field. The 'パスワード認証ダイアログで残り時間を表示する' (Display remaining time in password authentication dialog) section has checkboxes for '有効' (Effective) and '無効' (Invalid). At the bottom right are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

時刻あわせ

事前に PC の時刻を合わせます

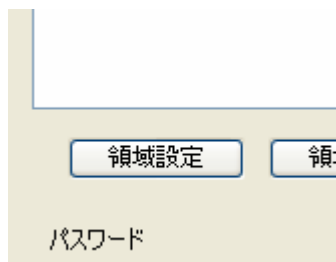
「時刻設定」ボタンをクリックすると JIGEN のカレンダーが PC と同期します



The screenshot shows the '時刻設定' (Set Time) window. It has a blue title bar and a light beige background. It displays 'PCタイム' (PC Time) and 'デバイスタイム' (Device Time) as '2013/03/08 17:37:02'. At the bottom is a '時刻設定' (Set Time) button.

領域設定

「領域設定」をクリックします



The screenshot shows the '領域設定' (Area Setting) window. It has a blue title bar and a light beige background. It displays '領域設定' (Area Setting) and '領域消去' (Erase Area) buttons. Below them is a 'パスワード' (Password) label.

下記画面が表示されますので各領域の容量を入力します（最大 3 分割可能です）

「保護領域」暗号化対象領域です（最大 1 箇所のみ選択可能です）

初期画面

→ 各値設定後例

領域設定

Disk1 114453 MB ☐ 保護領域

Disk2 0 MB ☐ 保護領域

Disk3 0 MB ☐ 保護領域

空き容量 0MB

メイン設定画面のOKボタンを押下して領域設定を確定した後は、領域設定を変更できません。領域設定を変更するには、メイン設定画面の "領域消去" を実行する必要があります。

OK キャンセル

領域設定

Disk1 30000 MB ☐ 保護領域

Disk2 27221 MB ☒ 保護領域

Disk3 0 MB ☐ 保護領域

空き容量 57232MB

メイン設定画面のOKボタンを押下して領域設定を確定した後は、領域設定を変更できません。領域設定を変更するには、メイン設定画面の "領域消去" を実行する必要があります。

OK キャンセル

「OK」をクリックすると領域が設定されます

設定後画面

メイン設定

Jigenドライブ Device 0

合計容量 57221MB 空き容量 0MB

ディスク	タイプ	容量
Disk1	通常領域	30000MB
Disk2	保護領域	27221MB

領域設定 領域消去

パスワード設定

保護領域を設定した場合「パスワード設定」をクリックします

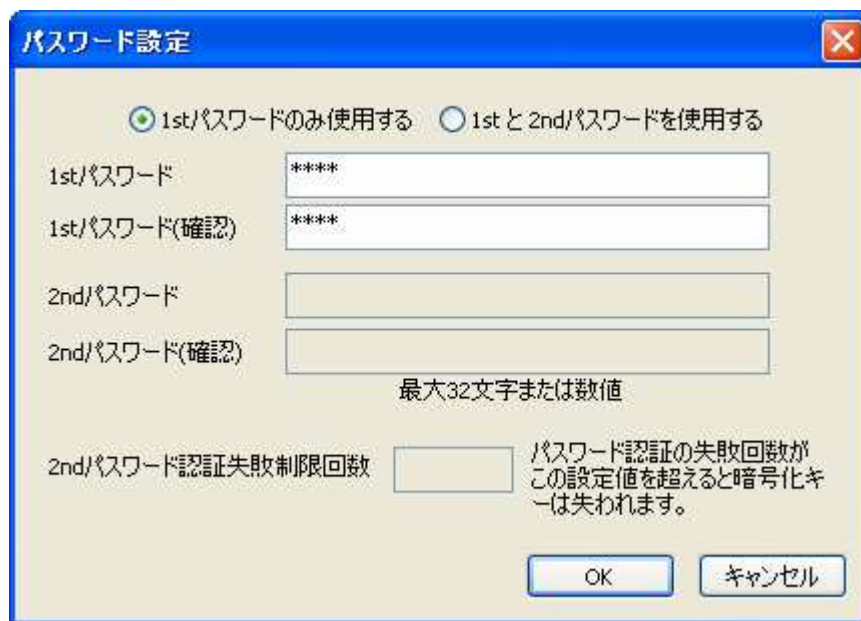
パスワード設定

自動 手動

「1st パスワードのみ使用する」を選択した場合

1st パスワードを 2 箇所入力します（半角英数字 最大 32 文字）

「OK」をクリックすると設定されます



The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "パスワード設定" (Password Setting). It has a blue title bar with a close button (X) in the top right corner. Inside the dialog, there are two radio buttons: "1stパスワードのみ使用する" (Use only 1st password) which is selected, and "1stと2ndパスワードを使用する" (Use 1st and 2nd passwords). Below the radio buttons, there are four text input fields. The first two fields are labeled "1stパスワード" and "1stパスワード(確認)" and both contain "****". The next two fields are labeled "2ndパスワード" and "2ndパスワード(確認)" and are empty. Below these fields is a label "最大32文字または数値" (Maximum 32 characters or numbers). At the bottom left, there is a label "2ndパスワード認証失敗制限回数" (2nd password authentication failure limit count) followed by an empty text box. To the right of this is a note: "パスワード認証の失敗回数がこの設定値を超えると暗号化キーは失われます。" (If the number of password authentication failures exceeds this setting value, the encryption key will be lost). At the bottom right, there are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).

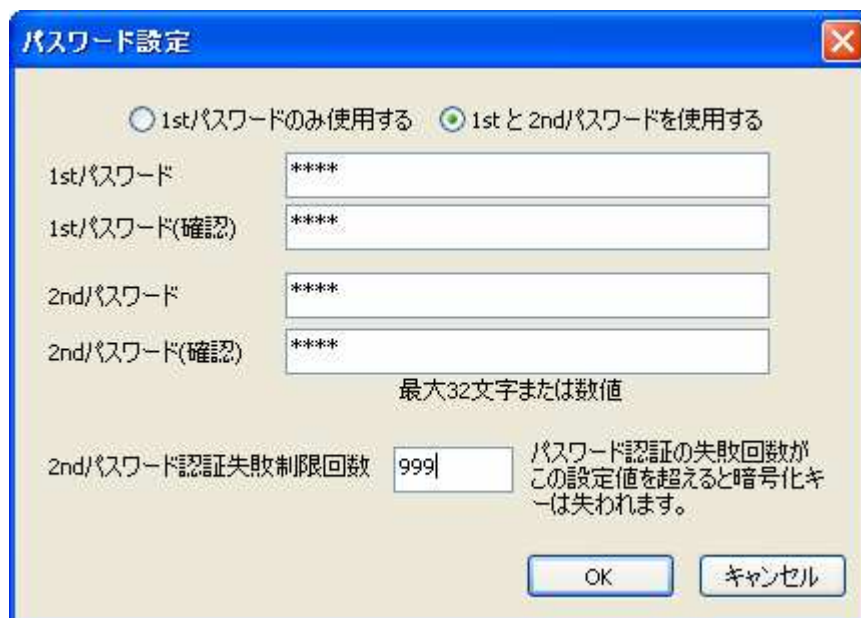
「1st と 2nd パスワードを使用する」を選択した場合

1st パスワードと 2nd パスワードを各 2 箇所入力します（半角英数字 最大 32 文字）

2nd パスワードを使用する場合は認証失敗制限回数を必ず設定しなければなりません

2nd パスワード認証失敗制限回数を入力します（最大 99 回）

「OK」をクリックすると設定されます



The screenshot shows the same "パスワード設定" (Password Setting) dialog box. In this instance, the "1stと2ndパスワードを使用する" (Use 1st and 2nd passwords) radio button is selected. The input fields are filled as follows: "1stパスワード" and "1stパスワード(確認)" both contain "****"; "2ndパスワード" and "2ndパスワード(確認)" both contain "****". The label "最大32文字または数値" (Maximum 32 characters or numbers) is still present. The "2ndパスワード認証失敗制限回数" (2nd password authentication failure limit count) text box now contains the value "999". The note about the encryption key being lost if the limit is exceeded remains. The "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons are at the bottom right.

暗号キー設定

暗号キー生成方法を選択します
デフォルトでは自動になっています

暗号化キー ☒ 自動 ☐ 手動

暗号化キー

自動が選択されている場合、暗号化キーが消去された後にキーを回復する事は出来ません。
手動暗号化キーは16進数の文字入力で指定します。(最大64バイト)

「自動」自動的に暗号キーが生成されます
時間経過 or パスワード認証失敗回数超過により暗号キーが消失した場合
保護領域の暗号化をいかなる方法をもってしても解除できなくなります

暗号化キー ☐ 自動 ☒ 手動

暗号化キー

自動が選択されている場合、暗号化キーが消去された後にキーを回復する事は出来ません。
手動暗号化キーは16進数の文字入力で指定します。(最大64バイト)

「手動」暗号キーを任意に設定できます
「手動」にチェックを入れ「暗号化キー」をクリックすると下記ウィンドウが表示されますので
暗号キーを入力し「OK」をクリックし設定します（半角英数字 最大 64 文字）

手動暗号化キー設定

16進数の文字入力で指定します。(最大64バイト)

ffff

OK キャンセル

暗号キー自動消去

デフォルトでは無効になっています

暗号化キー自動消去 ☐ 有効 ☐ 日 ☐ 分(テスト用)

暗号化キー消去

Jigenドライブが上記の期間内にアクセスされない場合、暗号キーは自動消去されます。

暗号キー自動消去設定を使用する場合「有効」にチェックを入れます
「日」にチェックを入れ下欄に自動消去される経過日数を入力します
経過日数は「OK」をクリックし領域設定を実行したときの右上デバイスタイム時点
からカウントします（最大 9999 日）
「分」欄は動作テスト用になります

暗号化キー自動消去 ☒ 有効 ☒ 日 ☐ 分(テスト用)

暗号化キー消去

999

Jigenドライブが上記の期間内にアクセスされない場合、暗号キーは自動消去されます。

自動ロック設定

デフォルトでは無効になっています

自動ロック	☐ 有効		分
-------	-----------------------------	-------------------------------	---

アンロック状態から一定時間リードライトアクセスしなくなってからロックをさせる場合「有効」にチェックをいれロック時間を入力します（最大 999 分）

自動ロック	☒ 有効	888	分
-------	--	----------------------------------	---

パスワード認証画面で暗号化キー消去残り時間表示設定

パスワード認証画面で暗号化キー消去残り時間を表示するか設定します
デフォルトは「有効」です

パスワード認証ダイアログで残り時間を表示する	☒ 有効
------------------------	--

残り時間を表示させたくない場合「有効」からチェックをはずします

パスワード認証ダイアログで残り時間を表示する	☐ 有効
------------------------	-----------------------------

領域作成

各設定が完了しましたら「OK」をクリックすると領域が作成開始されます

メイン設定

Jigenドライブ

Device 0

合計容量 57221MB 空き容量 0MB

ディスク	タイプ	容量
Disk1	通常領域	30000MB
Disk2	保護領域	27221MB

領域設定

領域消去

PCタイム 2013/03/07 12:20:04

デバイスタイム 2013/03/07 12:20:02

時刻設定

パスワード

パスワード設定

暗号化キー

☒ 自動 ☐ 手動

暗号化キー

自動が選択されている場合、暗号化キーが消去された後にキーを回復する事は出来ません。
手動暗号化キーは16進数の文字入力で指定します。(最大64バイト)

暗号化キー自動消去

☒ 有効 ☒ 日 ☐ 分(テスト用)

暗号化キー消去

Jigenドライブが上記の期間内にアクセスされない場合、暗号キーは自動消去されます。

自動ロック

☒ 有効

分

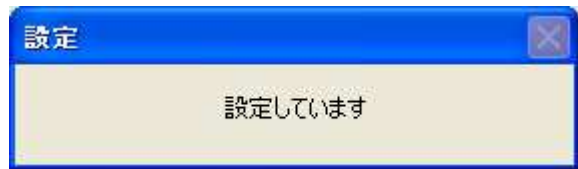
パスワード認証ダイアログで残り時間を表示する

☒ 有効

OK

キャンセル

作成中は下記ウィンドウが表示されます



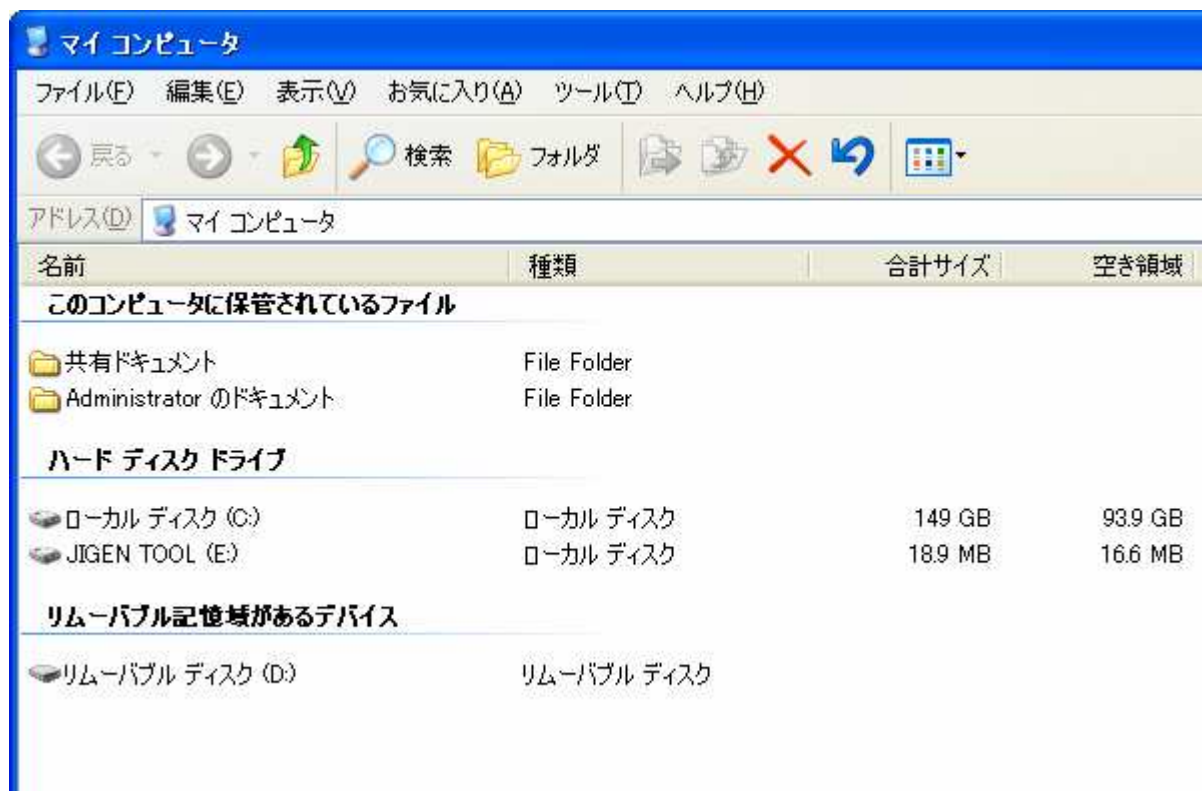
作業が終了すると下記ウィンドウが表示されますので「OK」をクリックし
USB ケーブルを取外して 10 秒以上経過後再度接続してください



再接続直後は下記のような領域になっています（例 ドライブ名は環境により変わります）
JIGEN TOOL (E:) JIGEN ユーティリティ領域 設定にかかわらず自動的に
作成され JigenApp.exe、JigenRestart.exe、 JIGENctrl.dll
が格納されます

リムーバブルディスク (D:) 保護領域に設定した領域

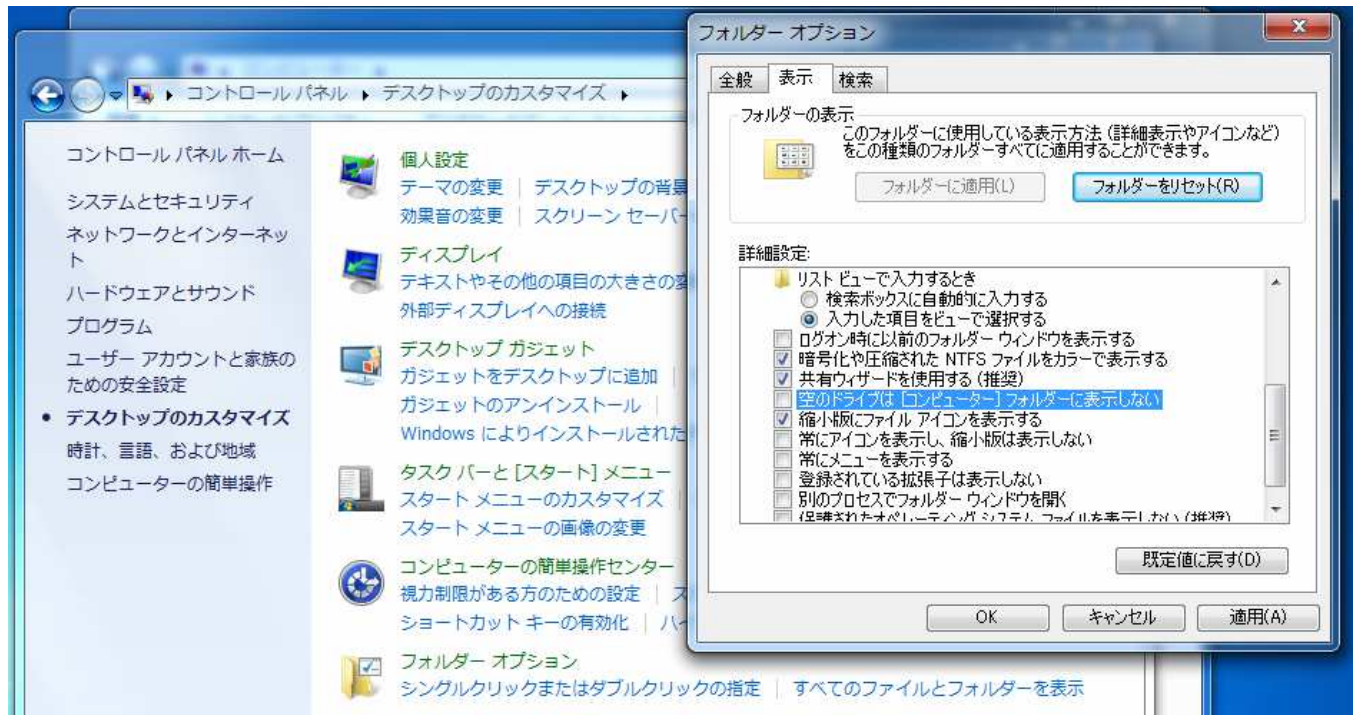
注 保護されていない領域を設定した場合はこの時点で領域は表示されません



注 WINDOWS 7.8 では標準のフォルダオプション時、フォーマットされていない領域は表示されないため リムーバブルディスク (D:) 保護領域 に設定した領域もこの時点では表示されません

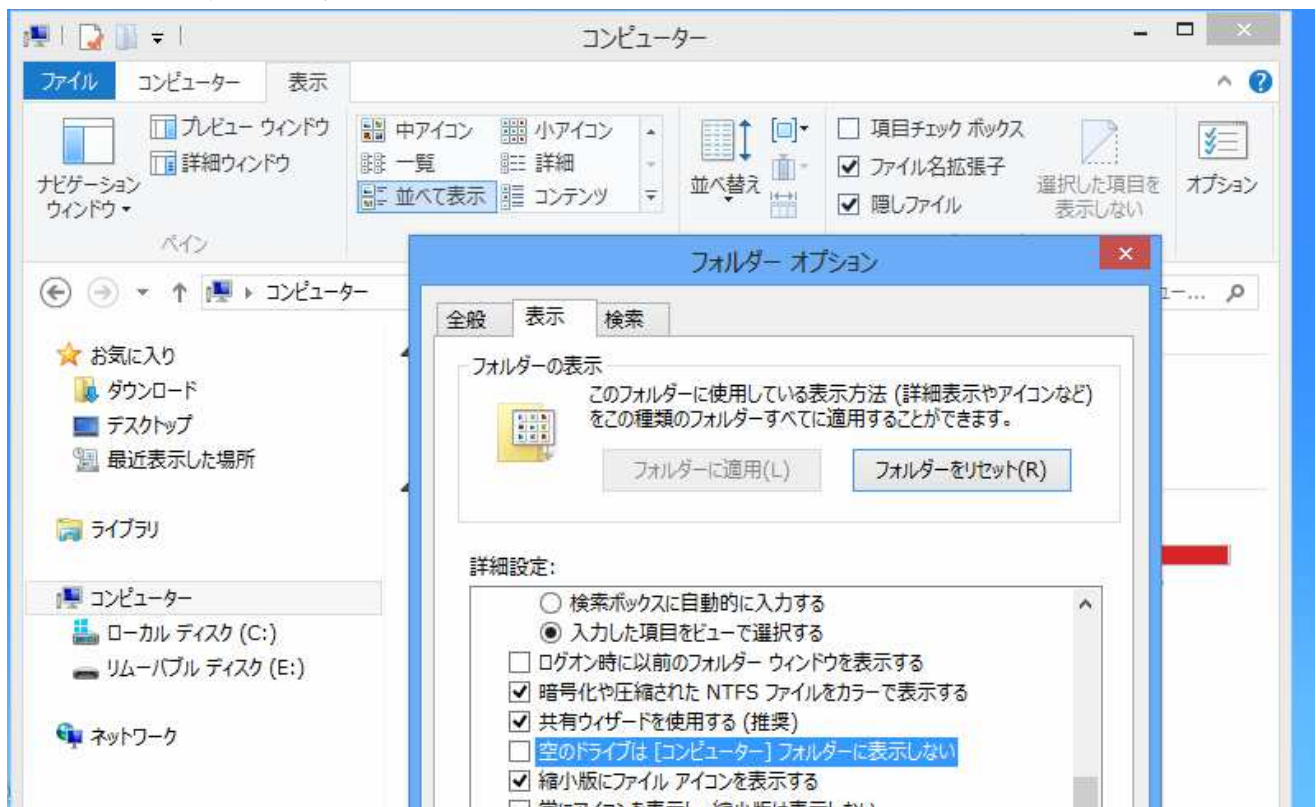
WINDOWS 7にて表示させるには

コントロールパネル → デスクトップのカスタマイズ → フォルダーオプション → 表示タブ内 → □空のドライブは[コンピューター]フォルダーに表示しないのチェックをはずしてください



WINDOWS 8にて表示させるには

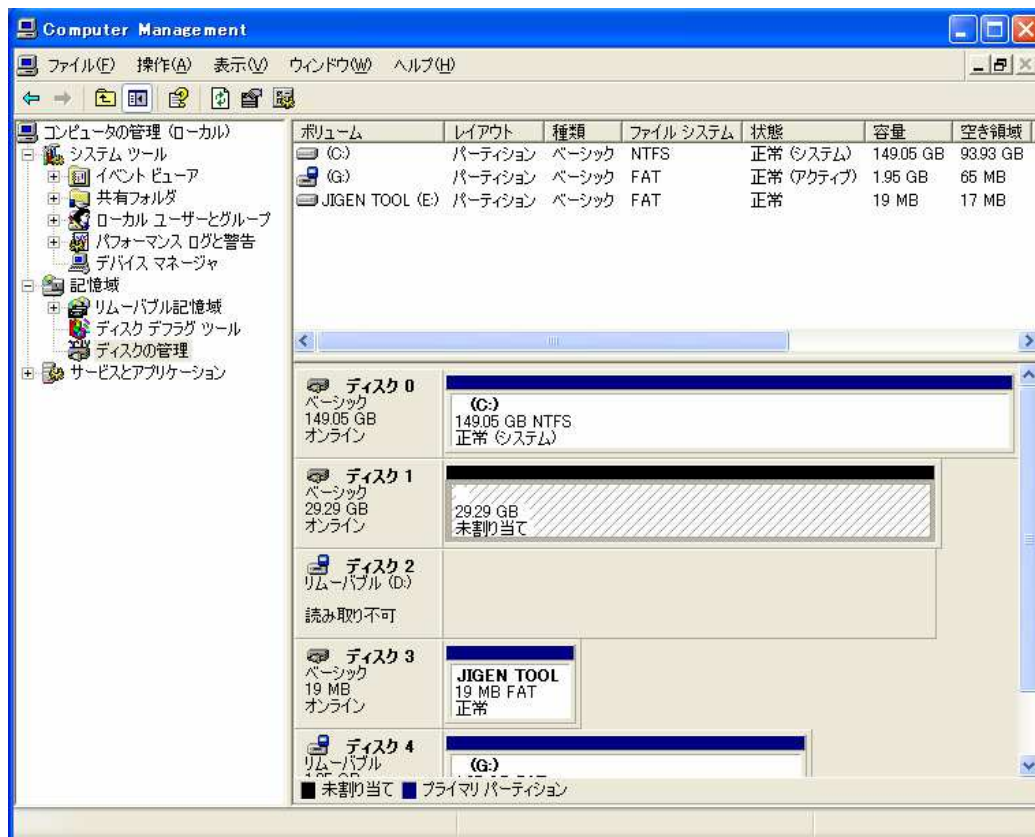
コンピューター → 表示タブ内 → オプション → フォルダーオプション → 表示タブ内 → □空のドライブは[コンピューター]フォルダーに表示しないのチェックをはずしてください



非保護領域のフォーマット

コンピュータの管理 → ディスクの管理を選択します

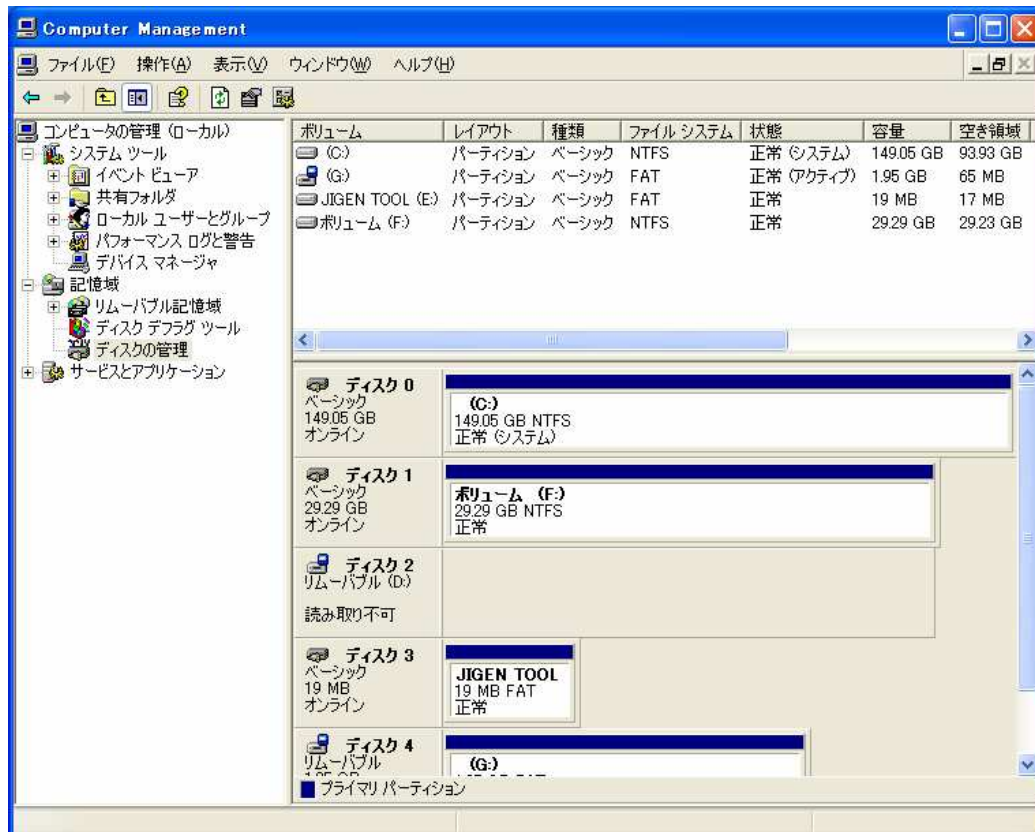
未割り当ての領域が非保護領域になりますので領域を確保しフォーマットを行ないます
(詳細な手順は Windows のマニュアルをご参照ください)



フォーマット後下記のように領域が確保されます

本例ではボリューム (F:) になります

参考 読み取り不可の領域が保護領域になります



以上で領域設定は完了となります

「使用方法」

JIGEN TOOL ドライブと非保護領域は通常領域として使用可能です

保護領域アンロック方法

JIGEN TOOL ドライブ内 JigenApp.exe を実行します

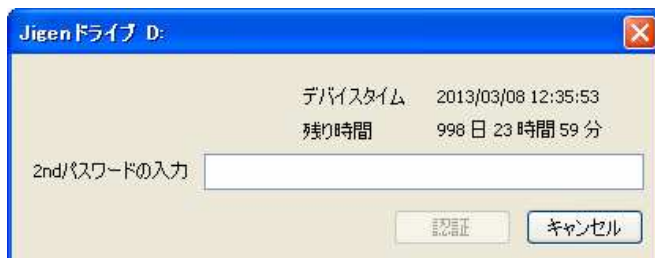
パスワードを入力し「認証」をクリックします

「パスワード認証ダイアログで残り時間を表示する」を有効にしていると残り時間も表示されます



2nd パスワードを設定していた場合 2nd パスワードを入力し「認証」をクリックします

2nd パスワードは認証失敗が制限回数を超えると暗号キーが削除され保護領域が使用できなくなります



パスワードが認証されると下記画面が表示されます

「暗号化キー自動消去」が設定されていた場合、経過日数がリセットされ

パスワード認証時点から設定された日数経過後消去に変更されます

「OK」をクリックすると保護領域が使用可能になります

「ロック」をクリックすると再度ロックされアクセスできなくなります

「セットアップ」をクリックすると「領域設定画面」が表示されます



注 初回アンロック時、保護領域はフォーマットされていないためフォーマットしてご使用ください

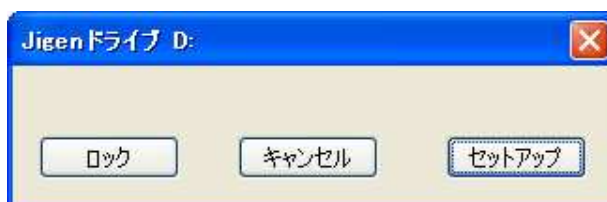
WINDOWS XP にて exFAT を使用する場合は下記 URL より exFAT サポートプログラムを追加してください

<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=19364>

保護領域ロック方法

保護領域がアンロックされている状態で JIGEN TOOL ドライブ内 JigenApp.exe を実行します

下記画面が表示されますので「ロック」をクリックするとロックされます



「メイン設定変更方法」

JigenApp.exe を実行しパスワードを入力し下記画面で「セットアップ」をクリックします



下記ウィンドウが表示されます



変更したい項目を設定します

変更項目が発生すると「OK」がアクティブになりますので「OK」をクリックすると再設定されます

注 「領域消去」をクリックすると領域が開放され全てのデータが削除されます

「暗号キー消去」をクリックすると暗号キーが消去され保護領域のデータを参照できなくなります

本機能を使用してデータが消去された場合復旧はできません

誤って本機能を使用してデータが消失しても弊社は保証いたしません

「領域削除方法」

注 下記手順を行なった場合保存されている全てのデータは消去されます
誤って本機能を使用してデータが消失しても弊社は保証いたしません

パスワードを覚えている場合

JIGEN TOOL ドライブ内 JigenApp.exe を実行します

パスワードを入力しパスワードが認証されると下記画面が表示されます

「セットアップ」をクリックすると「領域設定画面」が表示されます



「領域消去」をクリックします



「はい」をクリックすると領域は削除されます



パスワードを忘れた or 暗号キーが消去された場合

下記 URL より JIGEN 領域開放プログラムをダウンロードします

<http://www.centech.jp/?p=196>

任意のフォルダに解凍すると JigenReset.exe と JIGENctrl.dll が作成されます

使用方法

**本プログラムを使用する際、領域開放する JIGEN 以外の
USB ストレージは全て取外してください**

上記二つのファイルを同一フォルダ内に置き JigenReset.exe を実行します
画面の指示に従い操作すると領域が開放されます